

令和4年 福島市職員ひとり1改善・1改革運動「”かえる”チャレンジ」
7、8、9月分月間賞受賞一覧

No.	項目	件名	取組内容	効果
1	《改善》	「各種申請書記入ガイド」の設置	<ul style="list-style-type: none"> ・各種申請書をスムーズに記入できるよう、吹き出し解説を付け、最初に記入いただく箇所を色別に表示した記入例を作成した。 ・作成した記入例をラミネート加工し、リングでまとめ、『各種申請書記入ガイド』として各ブースに配置した。(未使用時は、各ブースの邪魔にならない場所に収納する。) ・各種申請届出受付時に、お客様に対し申請書と記入例を合わせて提示することにした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様にとっては、一目で記入しなければならない箇所や分量が分かるため、不安や焦りの低減に繋がっている。 ・申請書を記入する時間は、ある程度お客様にお任せできるため、その間に添付書類の確認や内容審査に取り掛かれ、トータルの対応時間を短縮できた。 ・コロナ過での窓口対応のため、できる限りポイントを絞って対応できるため、感染リスクの低下にも繋がった。
2	《改善》	庁内ワンチームで動画メッセージ	<p>男女共同参画センター主催のワークライフバランスをテーマとした講座を開講している。各受講者の所属企業においても制度理解が進むよう動画を作成した。 ※パワーポイントのスライドに音声を入れるシンプルな方法 ※自席のPCで作成可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他課との連携により、ワークライフバランスのテーマに関して、多角的な視点による周知・啓発を図ることができた。 男女共同参画センター…男女共同参画の理念に関する説明 産業雇用政策課…働く女性応援企業認証制度(企業の取組)の説明 こども政策課…福島市の子育て制度の説明 ・デジタル媒体を活用した、啓発の在り方の一例に取り組みることができた ・内容の構成、準備、プレゼンテーションの工夫など、職員のスキルアップを図ることができた。
3	《改善》	かんたん申請を活用した新型コロナウイルス感染症新規陽性者発生時の事業所等からの報告	<p>ハイリスク者が入所する施設等からは、職員や入所者の別を問わず感染者が1名以上発生した場合は管轄保健所で把握する必要があったため、かんたん申請を利用し、施設の種類を問わず、新規陽性者発生時の第一報として最低限必要な情報を入力して報告してもらったこととし、関係事業所等へ周知した。</p>	<p>かんたん申請により、所在地や施設の担当者などの概要確認が容易になった。申請者側でも電話が繋がらない場合にかけ直す手間がなくなった。 また、土・日、昼夜を問わず申請が可能となり早期の探知となり、調査と同時に施設からの相談や感染の指導を行うことができ、感染の拡大防止に役立った。 所管課で第一報を受けていたとすれば、第7波の流行期には入電が途切れず、本来の業務に多大な支障が出たと想像されるが回避できた。</p>
4	《改善》	Accessで答弁検討を効率化&完全ペーパーレス化	<p>答弁作成から部内答弁検討まで行える機能を有したAccessファイルを作成(全庁で使用可能)</p> <p>(1) フォルダ・ファイル管理不要 Accessを使用するため、フォルダ・ファイル管理が不要。</p> <p>(2) 完全ペーパーレス化 通常、部長室などで行われる部内答弁検討を行う必要がなく、Access内の承認機能で部長までの承認を得ることができ、完全ペーパーレスで答弁検討が完結。</p> <p>(3) スケジュール管理不要・移動時間不要 Access上で答弁検討を行うため、部内の答弁検討スケジュールを管理する手間もなくなり、業務の合間を利用し、答弁を確認・承認・修正指示などがフレックスに行える。</p> <p>(4) 便利な機能を付加</p> <p>A. メモ機能：修正指示や修正箇所などをメモする機能があるため、修正経過の確認が容易</p> <p>B. バックアップ機能：誤操作で答弁の一部または全部が削除された場合でも、バックアップされた履歴から復元が可能。</p> <p>C. 添付ファイル保存機能：PDF・Excelファイルなどを添付し、共有可能</p>	<p>Accessファイル1つで部内答弁検討が完結。 フォルダ・ファイル管理からの解放、完全ペーパーレス化、スケジュール管理不要となり、答弁作成・検討が効率化された</p>